

先月、新型コロナウイルス感染が拡大していると書きましたが。ここにきて「感染拡大」、「医療逼迫」というニュースをよく目にするようになりました。当時は XBB 株という株が主流でしたが、今は、EG.5 株が流行の主流となってきているそうです。感染力はかなり強いような報道がなされています。できるだけ早くワクチン打とうと思ひ、秋接種の予約をしましたが、10 月はいっばいで 11 月となりました。感染症法の第 5 類になっても危機感のある人はまだ多いようです。(中山)

目次

1 働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト『こころの耳』から
「自殺予防総合情報」(期間限定)

2 関連情報

1 働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト『こころの耳』から
自殺予防総合情報(期間限定)

9 月 10 日は世界自殺予防デーでした、日本では自殺対策基本法に基づき、毎年 9 月 10 日から 16 日を「自殺予防週間」、毎年 3 月を「自殺対策強化月間」と定めて、国、地方公共団体、関係団体等が連携して「いのち支える自殺対策」という理念を前面に打ち出した啓発活動を推進しています。また、10 月 10 日は世界メンタルヘルデーとなっています。この時期にあわせて「こころの耳」に期間限定で「自殺予防情報」がアップされています。

<https://kokoro.mhlw.go.jp/etc/emergency/>

○厚生労働省 HP

世界メンタルヘルスデー JAPAN2023 特設サイト

https://www.mhlw.go.jp/kokoro/mental_health_day/

2 関連情報

(JILPT メールマガジン労働情報)

- 「産業保健フォーラム IN TOKYO 2023」／東京労働局その他
東京労働局、東京労働基準協会連合会、東京産業保健総合支援センターは共催で10月11日(水)に「産業保健フォーラム IN TOKYO 2023」を江東区で開催する。産業医による特別講演、産業医と弁護士によるトークセッションがある。参加無料。東基連の下記HPから申し込む。

<https://www.toukiren.or.jp/shf2023.html>

- 「産業保健フォーラム 2023 in あいち」

[https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-](https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/sangyohoken_forum2023.html)

[roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/sangyohoken_forum2023.html](https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/sangyohoken_forum2023.html)

- 「職場のポジティブメンタルヘルスシンポジウム」／東京都

東京都は10月19日(木)に「職場のポジティブメンタルヘルスシンポジウム」をライブ配信で開催する。11月1日(水)～30日(木)にオンデマンド配信も実施。基調講演と都内中小企業2社の事例を交えたパネルディスカッションを行う。視聴無料。ライブ配信、オンデマンドともHP掲載のフォームから事前に申し込む。

<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/mental/suishin/r5/>

- フリーランス保護新法の施行に向け、議論開始／厚労省検討会

厚生労働省は11日、第1回「特定受託事業者の就業環境の整備に関する検討会」を開催した。特定受託事業者(フリーランス)の就業環境の整備については、2023年5月に新法(いわゆる「フリーランス保護新法」)が公布された。同法では、発注事業者が業務委託する際、「広告等による募集情報の的確な表示」「育児介護等と業務の両立への配慮」「ハラスメント対策」「中途解除等の事前予告」の措置等を講じることとされている。検討会では、政令・省令等の制定に向け、具体的内容や実施の細則等について検討し、来年年明け以降の報告書とりまとめを予定。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_34974.html

(リクルートワークス研究所)

- 人生を豊かにするバカンスの取り方(年に25日の有給休暇取得はもはや義務)

<https://www.works-i.com/column/france/detail008.html>

- メンタルヘルスと「やりたいこと」からよりよいマッチングを考える
「やりたいこと」より、「できること」を問う採用選考へ

<https://www.works-i.com/project/mentalhealth/matching/detail003.html>

(保険指導リソースガイド)

- 産業保健専門職育成現場レポート
埼玉産業保健総合支援センター「産業看護職交流研究会」

https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/article/2023/012293_2.php

- 健康診断でメタボを指摘されたら迷わず生活改善を　メタボを放置すると心臓病や脳卒中のリスクが上昇

<https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2023/012486.php>

(ヨミドクター)

- 「遅刻癖」に悩む20代女性——本当の原因はADHD？貧血？それとも…

<https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20230822->

[OYTET50012/?catname=column_kokoro-blue2](https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20230822-OYTET50012/?catname=column_kokoro-blue2)

(人事労務マガジン 厚生労働省)

- 9月30日開催 がん分野勤労者医療フォーラム

労働者健康安全機構（東京労災病院）では、がんにおける治療と就労の両立支援の取り組み状況を踏まえて、今後の両立支援のあり方を検討する「がん分野勤労者医療フォーラム」を今年も開催します。

このセミナーでは、厚生労働省、東京都大田区内の企業、医療機関と労働者健康安全機構（産業保健総合支援センター・労災病院）より両立支援の取り組み状況を講演のうえ、各演者による両立支援に係る現状と課題についてのパネルディスカッションを行います。

両立支援に関係する医療従事者、産業医・産業保健スタッフ、企業関係者など皆さまのご参加をお待ちしています。【事前申し込み制・参加無料】

【日時】

2023年9月30日（土）13時00分～15時45分

【開催形式】

Web・会場のハイブリッド開催

(1) オンライン：「Zoom」（先着500名）

(2) 会場：TKP Luz 大森カンファレンスセンター（近隣者優先：30人）

【詳細・申し込み】

東京労災病院 治療就労両立支援センター

第 14 回がん分野勤労者医療フォーラム ～安心して働き続けるために～

<https://www.tokyor.johas.go.jp>

【お問い合わせ】

独立行政法人労働者健康安全機構東京労災病院治療就労両立支援センター

担当：山本・橋野

TEL：03-3742-7301（平日 9:00～17:00）

FAX：03-3743-9082

E-mail:tyobouj@tokyoh.johas.go.jp

小野田 富貴子（両立支援担当）

fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp

中山 篤（メンタルヘルス担当）

atsui78natsu@gmail.com

菅野 由喜子（メンタルヘルス担当）

yukikan28@gmail.com